

# 令和7年度 沼津市立沼津高等学校・中等部 学校経営計画

## 1 教育方針

### 校訓 「求道」

**使 命** 文・武・芸の三道鼎立で人間力を磨き、沼津市及び県東部の様々な分野で活躍する志高いリーダーを育成し、県東部の中等教育の拠点として役割を果たす。

**教育目標** 「誇り高い沼津を創造する貴き志を持つ人づくり」

**ビジョン** 「あすへのゆめをみつけ あゆみ続ける」

#### ○生徒育成方針

- ・ 困難に打ち克つ逞しさをもち、自己の能力を向上できる生徒
- ・ 多様な個性を認め、協働して課題解決できる生徒
- ・ 沼津市を愛し、グローバルな視点を持って、主体的に地域社会の創生に貢献できる生徒

#### ○教育課程編成・実施方針

- ・ 自分で課題を立て、情報を集め、分析して表現できる能力を育む
- ・ 多様化する社会においてグループで協働する能力を育む
- ・ 郷土を愛し誇りを持ち、まちづくりに、主体的に行動できる能力を育む

#### ○生徒募集方針

- ・ 本校の教育活動に関心を持ち、進路実現に向けて積極的に取り組む生徒
- ・ 学習、部活動、行事等に積極的に取り組み向上心がある生徒
- ・ グローバルな視点を持ち、地域の発展に貢献しようとする意欲に満ちた生徒

#### ○目標具現化の柱

- ① 地域や保護者との連携協力による安全安心な学校づくり
- ② 自ら学び、自ら進路を切り拓く生徒の育成
- ③ 文武芸の三道鼎立で人間力を磨く逞しい生徒の育成
- ④ 持続可能な沼津市の未来を創生するグローバル人材の育成  
Renovate、Recreate、Return to Numazu (3 R Numazu)
- ⑤ 中高一貫の強みを生かした学校改革・働き方改革の推進

## 2 方針と具体的な取り組み ( ) 担当部署

### (1) 地域や保護者との連携協力による安全安心な学校づくり

- ア 生徒個々の通学路に対応した交通安全教育の実施 (生徒) 交通事故前年比10%減
- イ いじめ防止対策基本方針に基づく取組の実施
  - ・ SNS問題等への計画的指導といじめの撲滅 (生徒) メディアポリシーの周知  
SNSに関する講話年1回
- ウ PTAと連携した感染症対策及び防災対策の推進
  - ・ 感染症対策と人権教育の徹底 (保健・生徒)
  - ・ 防災講座の開催 (総務) 救急法訓練等の実施 (保健)
  - ・ 第五校区防災連絡協議会の開催と地域防災への貢献向上 (総務)  
生徒の地区防災参加率80%以上
- エ 学校施設の安全点検 (保健) 学期1回
- オ 不祥事根絶研修による取組実施 体罰・交通事犯・ネットトラブル0件
- カ 保護者との双方向の情報通信システムの研究
- キ 学校運営協議会年3回実施

### (2) 自ら学び、自ら進路を切り拓く生徒の育成

- ア 中高6年間のキャリア教育の推進
  - ・ 「総合的な学習(探究)の時間」の充実 (教務・進路・学年)
  - ・ 中高6年間の進路シラバスの活用 (進路)
  - ・ 生徒の進路希望に応じたキャリアガイダンス、進路講座の実施 (進路)
- イ 個別最適な学びの推進
  - ・ 外部模試とICTを活用した学習課題の把握 (教科・研修)
  - ・ 学力向上委員会の分析結果の活用 (教科・学年)
- ウ 学習指導要領への対応 (教務)
  - ・ 教育課程の検証と改善検討 (教育課程委員会)
  - ・ 中学校の評価方法をいかす高校観点別評価の研究 (教務)
  - ・ カリキュラム・マネジメントの推進
  - ・ 単元配列表等を活用した横断的・総合的な授業の推進
  - ・ 学校行事の教育効果の検証と精選 修学旅行満足度 中等部90% 高校90%
- エ 入試制度変更への対応 (進路)
  - ・ 国公立大推薦対策、多面的総合評価への対応・数学や英語の外部検定試験等に対する対策
- オ 中高一体となった授業改善等研修 (研修) 年間2回

- ・AL授業の実施 授業への取入れ割合100%
- ・県内市立高校合同研修、年間20人以上 先進校視察 5校以上
- ・ICTを活用した授業、習得活用・評価に関する研修

### (3) 文武芸の三道鼎立で人間力を磨く逞しい生徒の育成

ア 自尊感情を高め、自主自立の精神を養う。(生徒)

- ・制服を正しく着こなし、さわやかな挨拶、清掃ができる生徒の育成  
挨拶、清掃がしっかりできる 70%
- ・主体的な生徒会活動への支援と生徒会行事 学校祭生徒満足度 70%
- ・部活動、生徒会、ボランティア活動、進路指導等とおしてやり抜く力を身に付ける。  
部活動退部率10%以下 共通テスト受験者70%
- ・部活動の効率的な指導法の研究 部活動ガイドラインの周知と見直し  
部活動休日 平日1回(中等部は2回)週末1日の実施
- ・地域貢献活動の奨励(生徒)  
一部活一貢献活動 全校生徒によるボランティア活動の実施  
外部主催ボランティア参加者数 前年度比10%増
- ・環境美化習慣の確立(保健) 全校生徒による環境美化習慣の確立
- ・道徳教育研究(中等部・公民・保健)
- ・読書指導と探究活動を支える本のレファレンス ビブリオバトル校内大会実施

イ 三道鼎立で人間力を磨く

(文) 中等部

英検3級全員取得 英検準2級10%

高校

難関大学進学25% 就職決定率100%

医療看護系志望進学率 100%

進路満足度 80%

(武) 中等部

運動部県大会出場90% 東海大会出場2部活 運動部県大会出場90%東海大会出場3部活

新体力テスト男女優良校

(芸) 中等部

文化部地域との交流100%

沼津市芸術祭出場2部活

高校

文化部地域との交流100%

沼津市芸術祭出場2部活

### (4) 持続可能な沼津市の未来を創生するグローバル人材の育成

ア 総合的な学習(探究)の時間の充実

- ・地域(沼津市)探究の充実

イ 地域を支える医療人材の育成

- ・医療看護講座の充実・医療関連施設等見学・介護体験

ウ グローバル化に対応したオンライン等による国際理解教育の推進(英語・社会(地歴公民))

- ・英語教育の推進
- ・国際的な英語力の指標を基に、授業・家庭学習の改善を図り、資格取得を奨励

エ 同窓会、PTAと連携した在校生卒業生の就職支援の研究(総務・進路)

